

しょうぜんじ 正善寺



本堂外観



本堂内陣

正善寺は宗門 浄土真宗本願寺派（西本願寺）が推進する首都圏に新たな拠点（寺院）を開設する都市開教推進の一環として、一九九五（平成七）年四月埼玉組内寺院のご指導により、戸田市笹目二丁目一軒家賃貸住宅、仏間七・五畳洋間、法話会等の行事のおりは六畳の和室を併せた程の小さな拠点において戸田布教所正善寺を開設し活動が始まります。

二〇〇〇（平成十二）年九月 様々なご縁により笹目二丁目に草庵本堂・庫裏を建立し移転、新本堂には福岡市 徳常寺様所蔵のご本尊 阿弥陀如来をご遷仏お迎えする尊いご法縁を賜り、ご遷仏の途中、京都 本山仏匠講中西祥雲仏師のお煤払いにより江戸時代中期より数限りない方々のお念仏が薫習されたご本尊と判り、ご法縁の不思議さ有難さと同時に身の引き締まる思いを今も忘れません。

翌二〇〇一（平成十三）年四月組内寺院のお力添えを賜り本堂庫裏落成慶讃法要を厳修、新たな始まりです。

続く二〇〇三（平成十五）年四月 宗派（西本願寺）から正式に包括され今日を迎えています。



本堂玄関



本堂内

年間行事活動は、毎月一日の定例法話会、報恩講、永代経、春秋彼岸会盃蘭盆会、元旦会等々の法要。懇親旅行。また文書伝道の一環として毎月拙い「正善寺たより」を発送しています。どの活動も仏法聴聞を基本とし、ご法義を共に楽しみ深めるご縁でありたいと願います。今後も、様々なご縁を結び繋がり朋の和が広がるよう歩む所存です。

本堂内